



「財団法人 知床財団」への寄付について

北海道国際航空株式会社(本社:札幌市、代表取締役社長:滝澤 進)は、「財団法人 知床財団」(所在地:斜里町、理事長:森 信也)の「知床キムンカムイ・プロジェクト(仮称)」に対し、寄付することに決定いたしました。
キムンカムイとは、アイヌ語で山の神の意。アイヌの人々の、ヒグマの呼び名の一つ。

記

1. 寄付目的

当社は、2006年2月10日(金)からの東京 - 女満別線就航にあたり、知床財団が展開する「人とクマが共に安心して暮らせる知床を目指す」活動の一環である「知床キムンカムイ・プロジェクト」の主旨に賛同し、野生生物と人との共存を応援するため、売り上げの一部を寄付いたします。

知床財団は、2005年7月に世界自然遺産に登録された知床において、生態調査等を通じた野生生物保護活動等に取り組んでいます。特にヒグマは北海道、そして、知床を象徴する野生動物ですが、知床では世界自然遺産の登録による観光客の増加にともない、人とヒグマがともに生きる道を模索することが大きな課題となっています。

2. 寄付金額

初年度(2005年度)の寄付金額は1,000万円とし、3年間で総額2,500万円の寄付を目途とします。

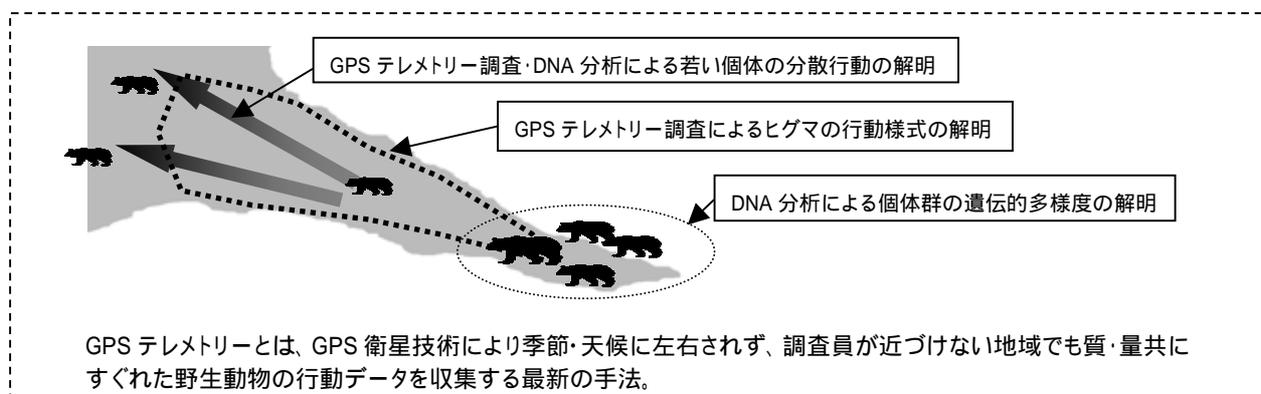
3. 寄付金による知床財団の具体的な活動内容

これまで把握困難であったヒグマの生態情報を最新のGPSテレメトリーを用いることで解明します。また、DNA分析や調査から得られた成果を、人とクマとの共存のための方策の検討や普及活動等にも役立てます。

4. その他

ヒグマの生態調査活動の様子は、当社機内誌やHP等において定期的に報告していく予定です。

【GPSテレメトリー調査イメージ】



本件に関するお問い合わせ:

北海道国際航空(株) 総務部 番平(ばんだいら)、三松、池田 TEL:011-252-5533

(財)知床財団 担当者 山中、岡田 TEL:01522-4-2114